

技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後](省エネルギー性) [断熱等性能等級用]

私は、リフォーム工事後の住宅全体が、次表の基準について適合していることを確認しました。

基準の概要	確認項目	確認内容	リフォーム工事後の基準適合確認欄 <input checked="" type="checkbox"/>	備考	
断熱等性能等級の評価方法基準の第5の5-1に定めること。 適合していること。	躯体の断熱性能等	断熱材の種類	断熱材の種類、厚さが所定のとおり施工されていること。	<input type="checkbox"/>	
		断熱材の保管・養生 (繊維系断熱材の場合)	断熱材を濡らさないような措置がされていること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 該当なし
		屋根又は天井の断熱構造	必要な部位にすき間なく施工されていること。 (マンションについては、該当部位がある場合のみ対象)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 該当なし
		壁の断熱構造	必要な部位にすき間なく施工されていること。	<input type="checkbox"/>	
		床の断熱構造	必要な部位にすき間なく施工されていること。 (マンションについては、該当部位がある場合のみ対象)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 該当なし
	開口部の断熱性能等	窓等の仕様	建具の材質・形状、ガラスの種類・構成が所定のとおり施工されていること。	<input type="checkbox"/>	
		ドアの仕様	ドアの材質・形状、ガラスの種類・構成が所定のとおり施工されていること。	<input type="checkbox"/>	
	開口部の日射遮蔽措置	ひさし・軒等の状態	ひさし・軒等の形状・寸法等が所定のとおり施工されていること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 該当なし
		付属部材の設置状態	付属部材が所定のとおり設置されていること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 該当なし
		窓・ドアの仕様	ドアの材質・形状、ガラスの種類・構成が所定のとおり施工されていること。	<input type="checkbox"/>	
	結露発生の防止対策	繊維系断熱材等を使用する場合	防湿層等が設置されていること(屋根又は天井、壁及び床)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 該当なし
		通気層の設置	断熱層の外気側に通気層が設置されていること。	<input type="checkbox"/>	
		鉄筋コンクリート造等の住宅を内断熱工法により施工する場合	構造熱橋部に断熱補強がされていること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 該当なし

注1) 申請者、工事監理者又は工事施工者は、太枠で囲われたところをチェック又は記入してください。

注2) 「所定の」とあるのは、設計図書等に記載されている事項を意味しています。

平成30年4月1日